

第78回 入学式 式辞

近年、桜、ソメイヨシノの開花は早まるばかりでしたが、今年は、新しい中学1年生の入学を待ってくれたようです。今日、満開の桜の花のもとで、中川中の1年生が、入学の日を迎えました。新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。

また、保護者のみなさま、ご来賓のみなさまには、お忙しいところ入学式にご臨席たまり、高いところからではございますが、厚く御礼申し上げます。

さて、新入生のみなさん、今日は中川中の標準服に身を包み、中学生としての最初の日、どんな気持ちでいますか。きっと、楽しみにしていること、がんばりたいことを思い描くと同時に、中学校の生活ってどんな感じなのかな、勉強は難しいのかな、上級生はやさしいかななど、いろいろな気持ちがまざっているのではないのでしょうか。

おそらく、自分だけでなく、ここに集まった1年生のみんながそんな思いを持っていると思います。

でも、新入生のみなさん、大丈夫ですよ。中川中では、上級生も職員も、みなさんの入学をともに喜び、あたたかく迎えたいと思っています。今日から中川中の生徒として、みんなで力を合わせて、楽しく充実した中学校生活をつくっていきましょう。

ところで、中川中の3つの学年には、それぞれ学年の色が決まっています、学年色で区別しています。令和6年度は、3年生が黄色、2年生が緑、そして1年生のみなさんは何色ですか。上履きを見ると分かりますが、青ですね。

青という色と聞くとどんなものが思い浮かびますか？みなさんに聞いてみますので、手を挙げてください。保護者の方、来賓の方、職員も手を挙げていただければと思います。色々聞くので、何回手を挙げてもいいですよ。

青、と聞いてまず、「空」を思い浮かべた人はいますか？ はい

次は「海」を思い浮かべた人はいますか？ はい

次に「Jリーグのサッカーチーム」を思い浮かべた人はいますか？ はい

では「プロ野球チーム」を思い浮かべた人はいますか？ はい

では「ネモフィラ」や「チューリップ」のような花を思い浮かべた人はいますか？ はい

では「電車やバス」を思い浮かべた人はいますか？ はい

もうひとつ「信号機」を思い浮かべた人はいますか？ はい

信号機は緑色？とも言えますが、「青信号」と言いますね。

今、いろいろな「青」のイメージを聞きました。みなさん一人ひとりにもさまざまな「青」のイメージがあったと思います。もちろん、他にもあるかもしれませんね。

自然の中にある「青」、空や海、山などは、スケールが大きいですね。こうした「青」からは、大空に羽ばたいたり、大海原を自由に行き来したりする、豊かな広がりや、未知なものへの期待や挑戦といったイメージがわいてきます。

「青」には、サッカーや野球など、スポーツのチームカラーのイメージもありますね。選手たちは、毎日自分を鍛え、たくましく育った心と体と技で、一生懸命、目標向かっていく、前向きな躍動感があります。まわりのサポーターやファンも、そんな選手たちの姿を応援したくなる、そんな感じがします。

「電車やバス、信号機」のような生活の中にも「青」があります。横浜に住む私たちにとっては、海のイメージからでしょうか、青い電車やバスがたくさん走っていますね。乗り物によって、どこかに行こうと思うと、気持ちがワクワクしたり、新しいことを見付けたりできるような感じがします。また、乗り物で、誰かを運んであげるのも、人の役に立つことにつながりますね。そして、「青信号」は、「進んでよし」の合図ですから、さあ、前を向いて歩きだそうというイメージがもてます。

さきほど聞いた中に「ネモフィラ」という花の名前を挙げましたが、みなさんは知っていますか？ネモフィラは、青い小さな花をつける植物ですが、その小さな花がたくさん集まり群生します。一つ一つの花は小さいのですが、青い花びらをしっかり上に向けています。そして、たとえば広い丘の野原に集まると、どこまでも続く、一面の青いじゅうたんのようで、とても美しい景色をみせてくれます。

このように、みなさんの学年の色「青」には、いろいろなイメージがありますが、いずれも、みなさん一人ひとりが、こんなことができるようになりたい、こんな人になりたい、という目標にできるようなイメージが多いなと思います。みなさん一人ひとり、自分の好きな「青」を、自分の目標にしてみたいはいかがでしょうか。そして、中川中で自分の個性を伸ばし、生かしながら、仲間を認め合い、力を合わせて目標を実現していく、そんな中学校生活を送ってほしいと思います。

最後になりましたが、あらためまして、保護者のみなさま、お子様のご入学、おめでとうございます。また、地域のみなさまには、日ごろより本校の教育活動をお支えいただいていることに感謝申し上げます。本日、新入生を迎えるにあたり、保護者のみなさま、地域のみなさまと学校が、三位一体となって、あたたかく子どもたちの成長を支援していきたいと、気持ちを新たにいたしました。今後とも、ともに手を携えて教育活動を進めてまいりますことをお願い申し上げます、簡単ではございますが、式辞といたします。

令和6年4月8日

横浜市立中川中学校長 増田 友昭